

# ヘッジファンド組成・販売に係る 法律問題

日 時 2008年7月23日（水）

午後2時～5時

会 場 富国生命ビル 28階 中会議室

講 師 五十嵐 誠氏

西村あさひ法律事務所 パートナー  
弁護士 ニューヨーク州弁護士

\*当社は第二東京弁護士会継続研修外部研修実施団体として認定を受けています。  
このセミナーを受講すると、外部研修として3単位が認められます。

## 講義内容

代替投資商品として定着しつつある内外のヘッジファンドに関して、昨年施行の金融商品取引法による影響を中心に、本邦法令・自主規制上のヘッジファンドの組成・持込・販売に関する規制及び問題点を整理する。また、投資家の視点から投資にあたっての留意・検討ポイントや最近の動向もカバーしつつ、直面する法的諸問題を解説する。

### 1. 金融商品取引法の影響についての概説

### 2. スキームと関連法規

- (1) ファンド・オブ・ファンズ(FOF)構造
- (2) ファンドビークル(器)を巡る考察
- (3) ファンド運用業者に係る法規制
- (4) 商品ファンド構成との比較

### 3. 組成・販売に係る国内規制と問題点

- (1) 組合型で仕組む場合
- (2) 国内投信・投資法人の利用可否
- (3) 外国投信・投資法人を持込む場合
- (4) 仕組み債の利用・組込の留意点

### 4. 投資に係る問題点など

- (1) 投資家の視点
- (2) ファンド投資の法的検討ポイント

### 5. 質疑応答

\* 録音・録画はご遠慮ください